

地元の仲間と成人式に出席した息子

父親の思いを込め、この20年を振り返って

上原 恵（富山県）

揺れる想いをひとり抱き続けた1カ月

我が家の一人息子、悠太が誕生した平成元年2月27日の午後、私はかつて経験したことのない不安と焦燥が入り混じった不思議な気持ちで、ひとり寿司屋のカウンターに座っていた。本来は華やかな気持ちで家族と一緒に笑顔で摂っていただろう食事は、なぜか味気のないものだった。あとき抱いていた気持ちを、私はその後、「ふわふわした気持ち」としてずっと記憶してきた。今でも20年前のあの時を思い出すと、肩をすぼめて震えがきてしまう。「自分」という物体を何にもたれ掛ければいいのか分からない、不安定な「揺れる想い」だった。そんな気持ちが、悠太が生まれた後、約1カ月間続くことになる。

前夜からの陣痛で病院に入っていた妻は自然分娩を目指していたが、午前10時頃に帝王切開の末、息子を出産していた。私が病院をいったん離れ職場に戻っていた間のことだった。再び病院に行くと、看護師が「お父様に担当医からお話があります」と伝えに来た。「なぜ、私に？」と思いながら出向くと、暗い表情の医者は、「ダウン症の疑いがあるので入院して検査します。結果は1カ月後に分

かります」と。その後、妻に軽く別れを告げて向かったのが寿司屋だった。

3月下旬、病院から連絡が入り、ひとりで検査結果を聞きに行った。その晩、夕食が終わり悠太も眠った頃、妻に息子がダウン症である旨を告げた。全く予想だにしていなかった事実、妻はそれまで見せたことのないほど大きく取り乱した。ひとしきり泣いた後、寝ていた息子を抱き上げ、「悠太、ごめんね。もっと早く生んであげればよかった」と……。

小学校での2年間の付き添い

1歳3カ月のとき、息子は、大阪府吹田市にある国立循環器病センターで心臓病の手術を受けた。体躯こそ大きくはならなかったが、健康面の心配はほとんどないまま息子は就学を迎えた。私たちは養護学校が特殊学級が普通学級か大いに悩み、友人・知人に相談した。

多くのアドバイスの中、友人から受けたひと言に押され、結局入学させた地元の普通学級では、平日に休みの私と妻とが、毎日毎時間、通学も含めて付き添うことになった。

周囲からは「入り込み」への疑問も投げかけられる中、相当にエネルギーを消耗した。しかし、2年間に及んだ付き添いも、今とな



大阪の循環器病センターで心臓の根治手術後（1歳3カ月）



小学1年時の登校風景。6年生の先輩たちと母親と共に

れば無駄ではなかったかな、と思う。私たちは息子の様子をつぶさに見ることができ、彼の友人関係をサポートしてやることができたからだ。その友人関係は今でも生きている。

たまに、学校から付き添いを求められるケースの相談を受けることがあるが、一概に、それは学校側の問題と一蹴することもないのでは、と思うようになった。「人間万事塞翁が馬」なのだ。

“みんなと騒ぐ”パーティーが現実に

先日、そのことを実感した。そう、成人式だ。富山県では早くから養護学校を卒業した成人を対象に障害者成人式を開催している。その翌日、息子は地元での“普通の成人式”に出席し、その夜は中学の同窓会が主催したパーティーにも出席した。

成人式の時点で息子は未成年。パーティーの案内があつてほどなく、妻が同級生の幹事に電話をして、酒を飲んだことがなく心臓病もある息子には飲酒をさせないよう配慮してほしいと頼んだ。同学年とはいえ、もう立派な大人の口調で彼女は、「心配ないですよ、ちゃんとやりますから」と即答。

当日、市内の中心部にあるパーティー会場へ車で送って行ってやった。入口では、例の幹事の女性が慌しく受付をしながら集金をしていた。彼女は悠太を見るなり受付の手を止め、ほかの人に代わってもらって、「私、ちょっと悠太を席に案内してくるから」と言って店内に消えていった。文字で書くとなんでもない光景のようだが、そのごく自然な振る舞いは、障害者をいたわりながらも普通に友人として接してくれる姿そのものだった。

昔、悠太の就学にあたって相談した大阪の友人（中学校で特別支援学級の担任をしている教師）が言った一言を思い出さずにはいられない。私たちが心を決めた言葉だ。

「普通学級でええやん。それが普通やで。卒業してから町でワルガキに会うと、『おお、悠太、元気か』とか言うてくれるでえ。成人式なんかも、皆と一緒に騒ぐんやでえ！」

地元の小・中学校の普通学級への進学が息子にとっては間違いのない選択だったことを、パーティーを終えて出てきた息子とその周囲に集う小学校からの同級生を見て確信した。

成人式を一応の目安にしてきた私たちのこれからの課題は、グループホームなどでの自立した生活。親としての責任は終わらない。



1月11日、地元の成人式で父親と



成人式後のパーティーで小学校から一緒のクラスメートと